

あかしお ふじこ
赤塩 藤子さん (27)しなの鉄道株式会社勤務
小諸駅配属 (配属年数 3 年目)

駅員になったきっかけは、学生時代にしなの鉄道を利用して通学していたことがきっかけで、なじみがあり、鉄道は地域にとって欠かせない大切なものだと感じ駅員になろうと決断。

趣味は、「手芸」で得意の編み物で駅構内の「飾り窓」を季節に合わせて変えるなど、全てひとりで手掛けるほどの腕前。

小諸だから できる 「心配り」



- ①観光列車ろくもんのお見送りをする駅員の皆さん。おもてなしの心を大切にして、利用者の皆さんに長く親しまれるよう心配りをする。
- ②赤塩さんの趣味である手芸で、駅構内を彩る。ここにも小諸駅の心配りが感じられる。



地域にとって「駅」は大切な存在だと思っています。

しなの鉄道に就職して3年目。普段は、小諸駅と軽井沢駅で改札と窓口を担当しています。改札などお客様と直接やり取りする仕事なので、毎日のように鉄道を利用してくださる方の顔は自然と覚えるようになります。そのため、初めて利用される方も分かり、大勢の皆様は鉄道をご利用いただき改めて感謝いたします。

日々、働くなかで「駅は」地域にとって大切な存在だと認識しています。なぜなら、駅はこの地域でも通勤・通学に利用され、また観光の拠点としても扱われる存在だ

小 諸駅を出発して滋野方面に行く際、すぐに景色が開ける場所があり、そこは右手に「浅間山」、左手に「アルプス」を一望することができ、小諸駅ならではの絶景スポットがあります。平原方面は、浅間山を眺めながら手前に広がる田畑の景色が、のどかで落ち着きを与えてくれます。

小 諸のまちなみには、歴史があり、古き良さがあり、

風情があります。小諸駅も同様に古き良さがあります。未だに切符が手渡しであること、一見、不便に思えることです。が、考え方によっては良さにも感じます。なぜなら、「心配り」ができるからです。私たち駅員の仕事は常に「心配り」「気配り」を徹底しています。お客様とのあいさつか

最 後になります。が、地元の皆様にとってなじみの深いことが出来ます。

い駅になれるように、そして利用者の皆様にまた小諸にきたいと思ってもらえるよう、これからも小諸駅職員がチームとなり、「心配り」「気配り」を大切にしていきます。